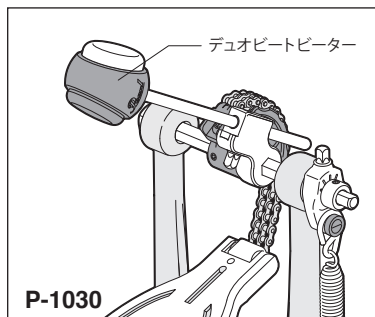
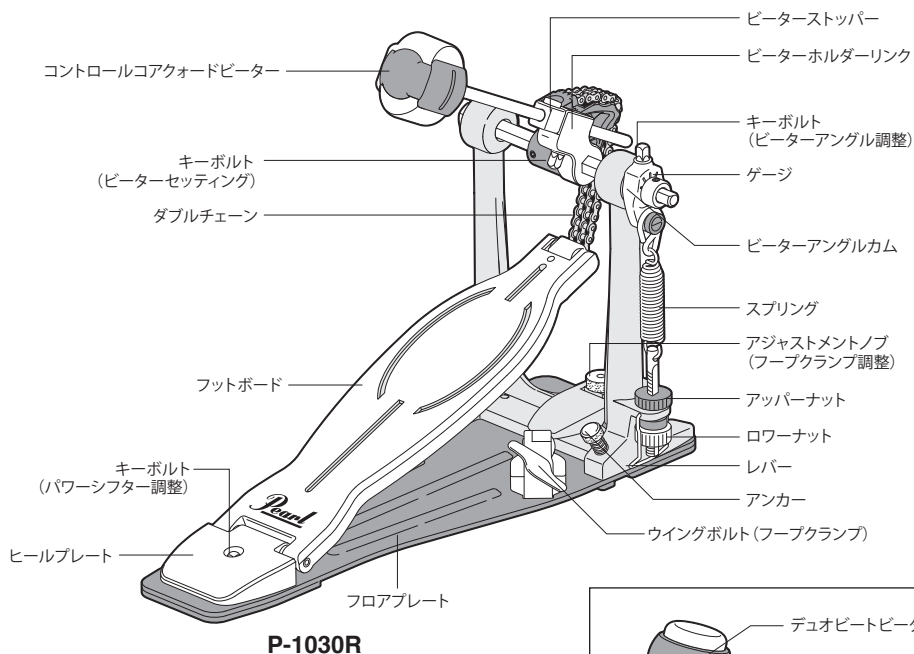


PEARL DRUM PEDAL

P-1030R / P-1030

取扱説明書

この度は、P-1030R/P-1030 ドラムペダルをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧ください。



コントロールコアクォードビーターのセッティング

ビーターホルダーリンクにビーターストッパーが当たるまでコントロールコアクォードビーターを差し込み、付属のチューニングキーでキーボルトをしっかりと固定します(図1-A)。その際、ビーターストッパーがビーターホルダーリンクにしっかりとハマっている事をご確認ください(図1-B)。ビーターストッパーのポジションを変更する場合は、付属の六角レンチでビーターストッパーのアレンスクリューをゆるめます。お好みのポジションが決まったらビーターストッパーの向きに注意してアレンスクリューを締め直してください(図1-C)。

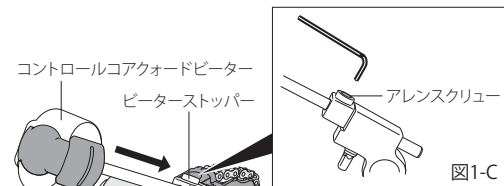


図1-C

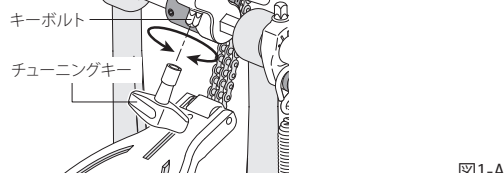


図1-A

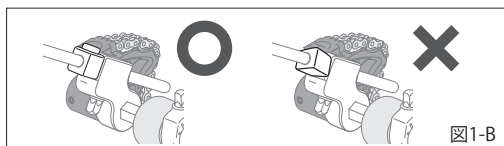


図1-B

ヒント

ビーターストッパーは、セッティングを再現する際にも効果的です。

ヒント

ビーターストッパーの初期設定は、ビーターホルダーリンクの窓にあるインデックスマークと、シャフト上のラインが合わさった位置です(図2)。

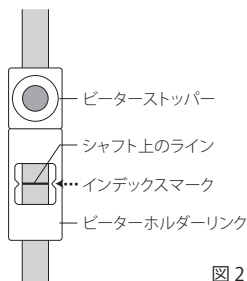


図2

ビーターアングル/フットボードアングルの調整

お好みに応じてビーターアングルを変更する事で、ビーターヘッドとヘッドの距離を調整することが出来ます。ビーターアングルを変更する際は、ビーターアングルクアのキーボルトを緩め、ビーターアングルクアの目盛りと、セットスクリューの位置を自由に調整して下さい(図3)。ビーターアングルとフットボードアングルは連動して変化します。お好みの角度が決まりましたら、キーボルトをしっかりと締めビーターアングルクアを固定して下さい。

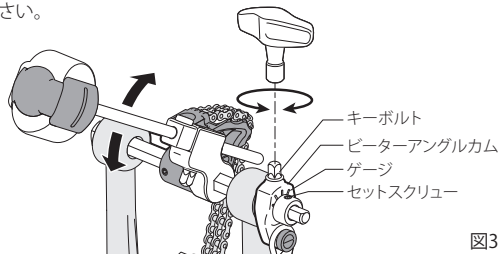


図3

ヒント

最初はセットスクリューの位置を目盛りのAとBの中間にセッティングし、踏みごたえの確認をしてください(図4)。セットスクリューの位置をA側に設定すると、より踏みごたえのある重い設定となり、B側に設定すると、踏みごたえの軽い扱いやすい設定となります。目盛りのAもしくはBより先の位置での設定はより特殊な踏みごたえとなります。

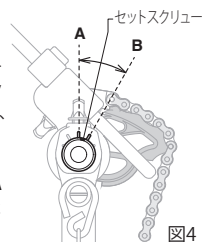


図4

コントロールコアクォードビーター (P-1030R)

スタンダードなフェルト(A,B)とハードな樹脂(C,D)の2タイプの素材を使用し、それぞれ異なる形状をもたせた4ウェイビーター。AとCは縦Rでヘッドをヒットし、BとDは横Rでヒットします(図5)。

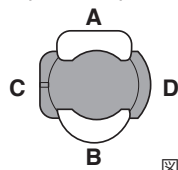


図5

ビーター面	表面素材	サウンド
A	フェルト	丸いアタックで柔らかい音
B	フェルト	するどいアタックで柔らかい音
C	プラスチック	丸いアタックで固い音
D	プラスチック	するどいアタックで固い音

デュオビートビーター (P-1030)

スタンダードなフェルト(A)とハードなプラスチック(B)の2つの面をもつビーターです。お好みに合わせて使い分けてください(図6)。

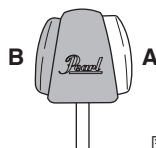
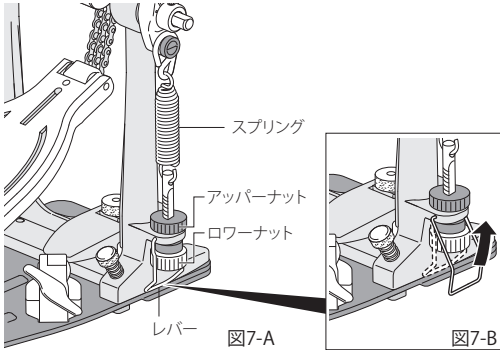


図6

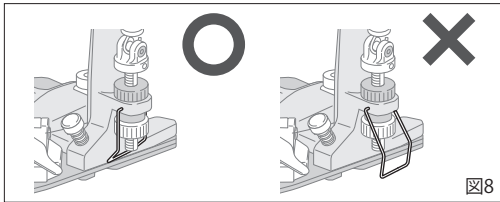
ビーター面	表面素材	サウンド
A	フェルト	丸く太いアタック
B	プラスチック	ハードで鋭いアタック

スプリングテンションの調整

P-1030R/P-1030にはスプリングテンションを簡単かつ確実にロックできる"クリックロック"機構が搭載されております。スプリングテンションを調整するには、まずレバーを上げて解除し(図7-B)、アッパーナットをゆるめます。テンションを強くしたい場合はローナットを締め、テンションを弱くしたい場合は逆にローナットをゆるめます(図7-A)。

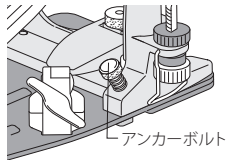


好みのテンションが決まりましたらアッパーナットとローナットをしっかり和締めてください(このシステムは、調整後のゆるみを防ぐダブルナット方式ですので双方のナットを十分に締めてください)。最後にレバーをしっかり和ローナットの溝にカチッと合まるまで下げてください(図8)。



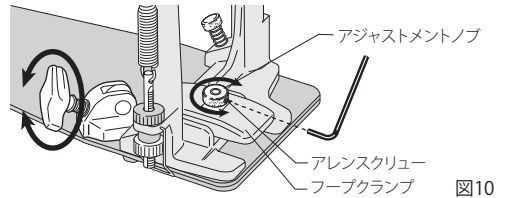
アンカーボルト

ペダル本体の動きを防ぐためのストッパーです。アンカーボルトを時計回りに回すことで剣先が出ます。床面にキズをつける恐れがありますので、状況に応じてお使い下さい(図9)。



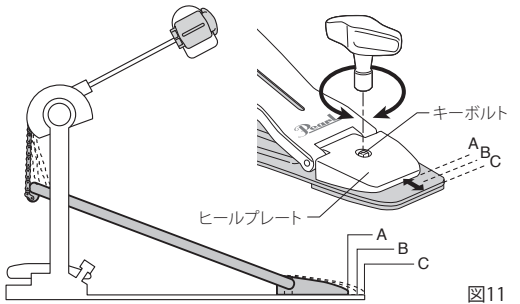
フープクランプシステム

バスドラムのフープをフープクランプではさみ、ウイングボルトを締めてペダルを固定します。工場出荷時には、厚め、薄めのフープにも対応できるようにセッティングされておりますが、フープの厚さが合わない場合やペダルが浮き上がってしまう場合は、付属の六角レンチでアジャストメントノブのアレンスクリューをゆるめ、アジャストメントノブを回して調整してください。調整が終わったら、アレンスクリューを締めて固定してください(図10)。



パワーシフター

フットボードを前後にスライドさせることで、3つの異なるアクションを設定することができるシステムです。工場出荷時はBの位置で設定されています。A、Cの位置に変えるにはヒールプレートのキーボルトをゆるめ、お好みの位置にフットボードをずらしてください。設定が決まりましたらキーボルトをしっかり和締めなおしてください(図11)。



A	踏み込んだパワーがダイレクトに伝わる、踏みこたえのあるポジション。
B	素直なアクションが得られるノーマルポジション。
C	スピーディーなフットワークに対応するポジション。

フロアプレート

フロアプレート裏面のゴムは、ほこりなどが付着するとグリップ力が落ちてしまいます。その場合は湿らせた布等で拭き取ってください。

⚠ 注意

- ◆ アレンスクリューがゆるんだ場合には、付属の六角レンチで締め直して下さい。また、チェーン、カムローラー、フットボードヒンジなどの可動部分には時おり注油(グリス等)して下さい。

Pearl

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

電話：047-484-9111（代表）

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1

電話：047-450-1090（テクニカルサポート）

<http://www.pearlgakki.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China

-1912-